

当院の新型コロナウイルス感染症対応について

都立・公社病院では、新型コロナウイルス感染症への対応として、各病院において、その専門性を活かしながら、都民の皆様が必要とされる医療を提供しております。

今般、急増する感染者への医療を最優先に提供するため、新型コロナウイルス感染症病床を、14病院合計で1,700床まで拡大することといたしました。

当院においても、今後、新型コロナウイルス感染症患者の受入れのため、できる限り多くの患者さんの入院を受入れられるよう体制を強化することといたしました。

このため、当面の間、診療体制を下記のとおりといたしますので、ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 診療について

- ① 原則として、外来・入院は継続いたしますが、一部診療科において診療体制に変更を加える場合がございます。詳細は医事課「までお問い合わせください。
- ② 当院は、一般の外来患者さんと新型コロナウイルス感染症の入院患者さんの動線を完全に分離しておりますので、安心してご来院いただけます。
- ③ 新型コロナウイルス感染症陽性患者さんの受入のため、転院等をお願いすることがございます。また、急を要さない疾患の入院や検査等を延期させていただく場合がございます。ご希望やご不安がある場合は、きめ細かく対応させていただきます。

2 期間

本対応の期間は、令和3年3月31日（水）までを予定しています。

なお、対応期間の継続または終了に関しては、改めてお知らせいたします。